



LINEにて会議している様子

礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。
4月16日、礎の石孤児院東京事務局では年に一度の定期理事会を行いました。
当日はオンライン(LINEアプリ)にて午前10時、司会の秋元ヨハネ氏(東京事務局スタッフ)より開催の挨拶のもと、スタートしました。

議長を礎の石孤児院理事長の北野直人氏がなされ、プログラムが進められていきました。
議題は、2022年5月に行われる定期総会のための日程確認、2021年度の事業報告、会計報告、2022年度の事業計画、役員改選についてでした。

事業報告では昨年度、皆さまの多大なご支援によって既存の各孤児院運営(カンボジア、ザンビア)、就学支援(ザンビア、フィリピン)がなされたこと、特にザンビアでは学校の運営のため、教室がリフォームされ、生徒が40名ほどさらに追加で支援を受けることが出来、また、学校の規模拡大のための土地購入に関する資金援助を要請していましたが、多額の寄付があり、無事に購入する事が出来たことが発表されました。

カンボジアではコロナ禍の中、子どもたちの学費支援、自立支援が進み、コロナ禍の中試験採用が決まり、本採用に向けて動き出している児童もいて、支援の働きが大きく展開している事が報告されました。

また、事務局では現在、アプリケーション導入に向けて動き出している事や、助成金申請にも力を入れていて、昨年度、4件の助成金を受け取る事が出来たことも話されました。事業計画については既存の孤児院運営とともに新たな孤児院設置へ向けての準備、また、国内のファミリーホーム事業について、各地へ訪問する活動もコロナの様子をみつつ今後、再開していくということが話し合われました。さらに今年度の働きについても邁進していきたいと思えます。

さらに変わらぬ御支援、御協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。
(小規模住居型児童養育事業)(受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)
の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、
総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2022年3月

| 用途指定寄付金 | 前月繰越金 | 収入 | 支出 | 次月繰越金 |
|------------------|------------|----------|---------|------------|
| 日本ファミリーホーム開設支援基金 | ¥9,247,307 | ¥176,123 | ¥27,207 | ¥9,396,223 |

支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。